

学校法人天理よろづ相談所学園

平成24年度 事業報告書

目 次

1. 法人の概要		
(1) 建学の精神	・・・	1
(2) 学校法人の沿革	・・・	1
(3) 設置する学校・学部・学科等	・・・	1
(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況	・・・	1
(5) 役員の概要	・・・	2
(6) 評議員の概要	・・・	2
(7) 教職員の概要	・・・	3
2. 事業の概要		
(1) 事業の概要	・・・	4
(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況	・・・	4
(3) 施設等の状況		
① 現有施設設備の所在地等の説明	・・・	5
② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況	・・・	5-6
(4) その他	・・・	6
3. 財務の概要		
(1) 決算の概要		
① 資金収支計算書	・・・	7-8
② 消費収支計算書	・・・	9
③ 貸借対照表	・・・	10
(2) 経年比較	・・・	11
(3) 主な財務比率比較	・・・	11
(4) その他		
① 有価証券の状況	・・・	11
② 借入金の状況	・・・	11
③ 学校債の状況	・・・	11
④ 寄付金の状況	・・・	12
⑤ 補助金の状況	・・・	12
⑥ 収益事業の状況	・・・	12
⑦ 関連当事者との取引状況	・・・	13

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

学校法人天理よろづ相談所学園は、教育基本法及び学校教育法に従い、人に尽くすことを自らのよろこびとする天理教の信条教育を基調として、医療に従事する献身的な人材を育成することを目的とする。当法人は、この目的を達成するため、天理医療大学を設置する。

(2) 学校法人の沿革

平成 23 年 10 月 学校法人天理よろづ相談所学園設立認可
天理医療大学設置認可
医療学部看護学科 定員 70 名
医療学部臨床検査学科 定員 30 名

平成 24 年 4 月 天理医療大学開学
現在に至る

(3) 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘要
天理医療大学	平成 24 年 4 月	医療学部・看護学科 医療学部・臨床検査学科	

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

【天理医療大学】 平成 25 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

学部名	学科名	入学定員数	収容定員数	現員数	摘要
医療学部	看護学科	70	280	144	
	臨床検査学科	30	120	60	
合計		100	400	204	

平成 24 年度は看護学科において 1 名退学者があった。
また、平成 25 年度入学試験を実施した結果、看護学科 71 名、臨床検査学科 29 名の入学があり、現員数は 100 名増加の 204 名となった。

(5) 役員概要

定員数 理事 6～8名、監事 2～3名

平成25年5月1日現在

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事（理事長）	奥村 秀弘	常勤	平成23年10月理事就任 平成23年10月理事長就任
理事	横山 一郎	非常勤	平成23年10月理事就任
理事	吉田 修	常勤	平成23年10月理事就任
理事	飯降 政彦	非常勤	平成23年10月理事就任
理事	稲本 俊	常勤	平成23年10月理事就任
理事	阪井 眞利子	非常勤	平成23年10月理事就任
監事	山口 健一	非常勤	平成23年10月監事就任
監事	松山 次男	非常勤	平成23年10月監事就任

(6) 評議員概要

定員数 13～17名

平成24年5月1日現在

氏名	在任年月	主な現職等
奥村 秀弘	1年2か月	(学) 天理よろづ相談所学園 理事長
上田 慶子	1年2か月	天理医学技術学校 副学校長
上田 純治	1年2か月	(公財) 天理よろづ相談所 世話部部长兼事務部长
上田 裕一	1年2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 院長
上野 治彦	1年2か月	(学) 天理よろづ相談所学園 事務局长
植本 洋美	1年2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 看護部部长
奥村 和夫	1年2か月	天理医療大学 医療学部看護学科教授
庄司 和彦	1年2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 副院长
杉邑 洋樹	1年2か月	天理医学技術学校 教務主任
平 葉子	1年2か月	天理看護学院 副学院長
前川 安博	1年2か月	(公財) 天理よろづ相談所 事務局长
福井 清三	1年2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 事務長
松尾 収二	1年2か月	天理医療大学 医療学部臨床検査学科学科長
屋宜 譜美子	1年2か月	天理医療大学 医療学部看護学科学科長
山本 慶和	1年2か月	天理医療大学 医療学部臨床検査学科特任講師

(7) 教職員の概要

平成 25 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

区分		本部	天理医療大学	計	摘要
教員	本務	—	42	42	
	兼務	—	38	38	
職員	本務	5	10	15	
	兼務	0	5	5	

(注) 平均年齢は、教員 51 歳、職員 48 歳である。

平成 25 年度は、教員が 42 名、職員が 18 名の新規採用があり、平成 26 年 3 月末に教員 3 名、職員 1 名が退職した。

また、平成 25 年 4 月に教員 3 名、職員 3 名を新規採用し、教員前年と同じく 42 名、職員は 2 名増の 20 名となった。

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

当法人の設置母体である公益財団法人天理よろづ相談所（以下「天理よろづ相談所」とする。）では、医療の変化、社会ニーズの変化に対応するために、附設する天理看護学院および天理医学技術学校の大学（4年制）化の必要性と方向性について検討を重ねてきた。

そして、高度化する医療に対応し、多様化する国民の健康ニーズに即した質の高いチーム医療を実践できる医療者を育成するとともに、学校の公共性を保障するためには、天理看護学院および天理医学技術学校の大学（4年制）化を早期に図る必要があるとの結論に達した。

そのため、平成23年3月31日に文部科学省に学校法人天理よろづ相談所学園を設立申請及び、天理医療大学の設置認可申請を行い、平成23年10月24日付で文部科学大臣より認可された。

認可された後、平成23年10月26日に学校法人設立の登記をし、11月1日に初度の理事会を開催した。

また、理事会の決議を経て、第1期生募集のための平成24年度天理医療大学入学者選抜試験を実施した。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

天理医療大学の第2期入学者を選抜するにあたり、昨年度の入学者選抜試験を指定校推薦入試、推薦入学試験、一般入学試験の3回に変更して実施し、それぞれ下記の通りの結果となった。

また、昨年度の入学者選抜試験は、天理高等学校の校舎を借用し実施したが、平成25年度は本学校舎で試験を実施することができたこともあり、3度の入学試験とも混乱なく無事に実施することができた。

※入学者選抜試験応募状況

(単位：人)

試験種別	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	摘要
指定校推薦入学試験	14	14	14	14	
公募推薦入学試験	63	62	45	45	
一般入学試験	112	96	51	41	
計	292	262	107	100	

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりである。

所在地	施設等	面積等(m ²)	取得価額(円)	帳簿価額(円)	摘要
奈良県 天理市 別所町	校地等	11,383.33	—	—	天理教より無償貸与
	校舎	12,141.05	1,819,586,025	18,883,890,206	校舎の改修工事により資産価値が増額

校地等の面積について文部科学省高等教育局私学部私学行政課からの指導により、校地内に別法人が管理する学生寮が存在することから、当該施設の敷地面積(2569.45 m²)を校地と分けて「その他の土地」に区別することになった。

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

昨年度に引き続き、大学設置基準の要件と4年課程への変更に対応するため、第2期目の校舎改修工事を行った。

平成24年度の改修工事は次のとおりである。

棟名	階	部屋名称	工事内容
A棟	1	センター入試用保管庫	保管庫増設
		講師控室	クロス貼替
		事務室	放送設備改修
	2	看護実習室 1、2、3	カーテン・レール取付
		看護実習室 3	実習室追加
	3	廊下	無線 LANAP 増設
		ブリッジ	コンセント増設
4	ブリッジ	コンセント増設	
B棟	1	売店	売店改修工事
		学生玄関	改修(修理)
	2	生体機能検査・医用工学実習室	カーテンレール取付
	3	分子生物・免疫学実習室	スクリーン設置給排水新設
	4	演習室 9	スクリーン撤去
		演習室 10	黒板設置
		廊下	無線 LANAP 増設
研究棟	1	図書閲覧室	無線 LANAP 増設
	2	相談室	エアコン設置
	3	相談室	エアコン設置
その他	校舎外	動物舎	設置工事
	校舎外	学生玄関前	掲示板撤去
	校舎内	トイレ洗面所	ペーパーホルダー取付
	校舎内	校内外案内板	改修工事

(4) その他

特に記載すべき事項なし。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

① 資金収支計算書

(単位：円)

○収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	187,700,000	188,260,000	△ 560,000
手数料収入	4,190,000	4,261,000	△ 71,000
寄付金収入	110,600,000	110,605,404	△ 5,404
資産運用収入	130,000	137,895	△ 7,895
雑収入	3,290,000	3,294,897	△ 4,897
前受金収入	30,800,000	30,900,000	△ 100,000
その他の収入	104,400,000	104,410,001	△ 10,001
資金収入調整勘定	△ 33,300,000	△ 33,300,000	0
前年度繰越支払資金	1,116,925,203	1,116,925,203	0
収入の部合計	1,524,735,203	1,525,494,400	△ 759,197

○支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	475,510,000	475,490,143	19,857
教育研究経費支出	68,374,000	68,301,141	72,859
管理経費支出	35,020,000	34,741,189	278,811
施設関係支出	58,310,000	58,302,600	7,400
設備関係支出	67,070,000	66,956,569	113,431
その他の支出	219,155,941	219,151,729	4,212
資金支出調整勘定	△ 10,334,000	△ 10,334,598	598
次年度繰越支払資金	611,629,262	612,885,627	△ 1,256,365
支出の部合計	1,524,735,203	1,525,494,400	△ 759,197

収入の部では、1期生が入学したため授業料と入学金による学生生徒納付金収入が発生した。手数料収入は入学試験の検定料、証明書発行料等。寄付金収入は、全て一般寄付金で、企業等からの研究寄付金が計13件で10,605千円と、憩の家サービスセンターからの寄付金100,000千円の合計110,605千円の寄付があった。前受金収入は、入学金を入金した後に辞退者が出たため入学者数に比べ3名分超過となった。その他は資産運用収入、預り金受入収入等。収入の部合計は予算額を759千円上回り1,525,494千円となった。

支出の部では、人件費支出が昨年までは役員報酬のみの支出であったが、大学が開学したことから教職員の人件費が発生した。教育研究経費支出の主たるものは、教員個人研究費の請求による消耗品や交通費、学会費等による支出があった。管理経費支出の主たるものは、文具・日用品等の消耗品支出、制服の購入・洗濯費用等の福利厚生費支出、昇降機保守料等の報酬・委託・手数料支出があった。施設関係支出の主たるものは校舎改修の第2期工事による支出があった。設備関係支出は、教育研究機器備品支出として大学設置計画に従い教

具・校具・備品等の整備を行い、その他機器備品支出としてAED機器の設置、防犯カメラと電子錠システムを導入し、図書支出として1,964冊の図書等を購入した。また、ソフトウェア支出として書籍のオンライン検索システム、本学Eラーニングシステムの改修等を行った。上記の収支の結果、次年度繰越支払資金として612,885千円を計上した。

②消費収支計算書

(単位：円)

○消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	187,700,000	188,260,000	△ 560,000
手数料	4,190,000	4,261,000	△ 71,000
寄付金	110,600,000	110,605,404	△ 5,404
資産運用	130,000	137,895	△ 7,895
雑収入	3,290,000	3,294,897	△ 4,897
帰属収入合計	305,910,000	306,559,196	△ 649,196
基本金組入額合計	△ 277,740,000	△ 278,643,002	903,002
収入の部合計	28,170,000	27,916,194	253,806

○消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	475,510,000	475,490,143	19,857
教育研究経費	169,574,000	169,500,311	73,689
管理経費	68,740,000	68,451,738	288,262
支出の部合計	713,824,000	713,442,192	381,808

当年度消費収入超過額	△ 685,654,000	△ 685,525,998	
前年度繰越消費収入超過額	1,016,068,306	1,016,068,306	
翌年度繰越消費収入超過額	330,414,306	330,542,308	

消費収入の部は、学生生徒等納付金、手数料、寄付金、資産運用、雑収入は前述の資金収支計算書の項のとおり。後述の基本金組入金を除き、消費収入の部合計は27,916千円となった。

消費支出の部は、人件費支出は、退職金引当金の繰入がなかったため資金収支の支出と同額となった。教育研究経費には101,199千円、管理経費には33,710千円の減価償却費を含み、消費支出の部合計は713,442千円となった。

③貸借対照表

(単位：円)

○資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	2,009,600,756	2,019,251,306	△ 9,650,550
有形固定資産	1,964,969,585	1,967,523,055	△ 2,553,470
その他固定資産	44,631,171	51,728,251	△ 7,097,080
流動資産	612,900,567	1,116,925,203	△ 504,024,636
資産の部合計	2,622,501,323	3,136,176,509	△ 513,675,186
○負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
流動負債	45,689,951	152,482,141	△ 106,792,190
負債の部合計	45,689,951	152,482,141	△ 106,792,190
○基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	2,196,269,064	1,967,626,062	228,643,002
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	50,000,000	0	50,000,000
基本金の部合計	2,246,269,064	1,967,626,062	278,643,002
○消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過額	330,542,308	1,016,068,306	△ 685,525,998
消費収支差額の部合計	330,542,308	1,016,068,306	△ 685,525,998
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	2,622,501,323	3,136,176,509	△ 513,675,186

資産の部は、有形固定資産の建物、構築物、車両が減価償却により前年度に比べ減少したが、大学設置に係る教具・校具等の購入により、教育研究用機器備品、その他機器備品、図書が増加した。その他固定資産は、ソフトウェアが減価償却により前年度に比べ減少した。また、流動資産は現金が大学開学による経常経費支出、校舎の改修工事、備品等の購入等の支出により前年度に比べ減少し、資産の部合計は2,622,501千円となった。

負債の部は、平成24年度請求分の未払金10,334千円、入学金として領収した前受金30,900千円、報酬等の所得税の預り金等4,455千円計上し、合計は45,689千円となった。

基本金の部は、第1号基本金へ建物の改修工事費、教育研究用機器備品、その他機器備品、図書、ソフトウェアの価額の組み入れを行い2,196,269千円となった。4号基本金には支準備金として50,000千円の組み入れを行い、基本金の部合計は2,246,269千円となった。

消費収支差額の部は、消費収支の差額が330,542千円となった。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた正味財産は2,576,811千円となった。

(2) 経年比較

※比較対象する年度なし

(3) 主な財務比率比較

(単位:%)

比率名	算式(×100)	本年度	摘要
帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	-132.7%	帰属収入のうち学生からの納付金は2学年分のみ
消費収支比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	2555.7%	消費収入のうち学生からの納付金は2学年分のみ
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{帰属収入}}$	61.4%	
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	155.1%	帰属収入のうち学生からの納付金は2学年分のみ
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	55.3%	帰属収入のうち学生からの納付金は2学年分のみ
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	22.3%	帰属収入のうち学生からの納付金は2学年分のみ
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	13.4%	
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}} \text{ ※1}$	0.0%	
自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}} \text{ ※2}$	0.0%	
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	0.0%	

※1 自己資金＝基本金＋消費収支差額

※2 総資金＝負債＋基本金＋消費収支差額

(4) その他

①有価証券の状況

該当なし

②借入金の状況

該当なし

③学校債の状況

該当なし

④寄付金の状況

寄付金の種類	寄付者	金額（千円）	摘要
一般寄付金	ミクリ免疫研究所	200	研究寄付金
一般寄付金	(株)日立ハイテクノロジーズ	300	研究寄付金
一般寄付金	京都大学	1,779	研究寄付金の移管
一般寄付金	アルフレッサファーマ(株)	525	研究寄付金
一般寄付金	京都大学	1,511	研究寄付金の移管
一般寄付金	旭化成ファーマ(株)	500	研究寄付金
一般寄付金	鈴木万平糖尿病財団	1,000	研究寄付金
一般寄付金	鈴木万平糖尿病財団	1,500	研究寄付金
一般寄付金	京都大学	1,064	研究寄付金の移管
一般寄付金	(株)憩の家サービスセンター	100,000	経常経費の補助
一般寄付金	(株)日立ハイテクノロジーズ	300	研究寄付金
一般寄付金	(社)日本血液製剤機構	525	研究寄付金
一般寄付金	ヤマサ醤油	900	研究寄付金
一般寄付金	旭化成ファーマ(株)	500	研究寄付金

⑤補助金の状況

該当なし

⑥収益事業の状況

該当なし

⑦関連当事者等との取引の状況

ア) 関連当事者

該当なし

イ) 出資会社

該当なし

